

事 業 報 告 書

令和 6 年度

学校法人 双葉学園

ふたば認定こども園双葉幼稚園

1 法人概要

- ① 名 称 学校法人 双葉学園
理事長 今西界雄
- ② 住所等 岩手県北上市花園町二丁目5番50号
電話番号 0197-65-2800
FAX番号 0197-65-3933

③設置する学校

(1) ふたば認定こども園双葉幼稚園

園長 今西界雄
現住所 : 岩手県北上市花園町二丁目5番50号
定員 : 190名
実員 : 169名 (令和6年5月1日)

(2) ふたば認定こども園横川目こども園

園長 藤原奈央
現住所 : 岩手県北上市和賀町横川目10地割20番5
定員 : 56名
実員 : 49名 (令和6年5月1日)

④ 理事長 今西界雄 副理事長 藤原奈央

理事 7名 評議員 15名 理事会は年2回開催

⑤ 教職員の状況

(1) ふたば認定こども園双葉幼稚園

教職員総数は、43名

内訳:園長1名 副園長1名 主幹保育教諭2名 指導保育教諭1名 保育教諭17名 臨時保育教諭4名 パート保育教諭7名 パート看護師1名 事務2名 栄養士1名 調理師2名 兼務職員2名(運転手・兼務職員)
保育教諭2名採用・臨時保育教諭3名採用・保育教諭1名8月末退職
保育教諭2名育児休業(令和7年3月末日まで)、保育教諭4名3月末日退職・
臨時職員1名12月末日退職

(3) ふたば認定こども園横川目こども園

教職員総数は、18名

内訳:園長1名 副園長1名 主幹保育教諭1名 指導保育教諭1名 保育教諭9名
パート保育教諭2名 栄養士1名 調理師2名
保育教諭1名採用・パート保育教諭1名採用・調理師2名採用
・保育教諭2名3月末日退職

2 事業概要

① 教育方針

佛教教育を基盤とし、情操陶冶を目標とした保育の実践をとおし、将来有望な人材を育成する。
幼児期が、人格形成における重要な時期であることを深く認識し、子どもたちの健全な発達を促す

ための環境を整え、家庭と認定こども園が連携し合いながら教育・保育に当たる。また、子育て支援の観点から、時間外保育をはじめとする様々な子育て支援事業を展開した。

学年、定員、実員(内訳)、学級数 (令和7年3月1日現在) 充足率 91%

学年	定員	実員	クラス数	1号認定	2号認定	3号認定	
0歳児	0	3				3	1歳児と合同
1歳児	20	17	1			17	
2歳児	20	20	1			20	
3歳児	50	40	2	18	22		
4歳児	50	47	2	24	23		
5歳児	50	46	2	23	23		
計	190	173	8	65	68	40	

②保育時間

○月・火・水・木・金 : 1号認定 午前8時00分～午後1時30分
2号認定 午前7時00分～午後6時00分
3号認定 午前7時00分～午後6時00分

○土曜日 : 毎週2号3号認定の子どものみ実施

○給食日 : 月・火・水・木・金(月に一度お弁当の日)
3歳児未満は、自園の給食施設による給食を提供
3歳児以上は業者による外部搬入給食:岩手給食

③1号認定の保育料及び経費

保育料 : 保育無償
給食費 : 4,800円
バス維持費 : 3,000円
父母会費 : 440円(一世帯) 兄弟は上の子が220円

2号認定の保育料及び経費

保育料 : 保育無償
給食費 : 6,600円
バス維持費 : 3,000円
父母会費 : 440円(一世帯) 兄弟は上の子が220円

3号認定の保育料及び経費

保育料 : 保護者負担額は北上市の価格表による
給食費 : 無し
バス維持費 : 運行しない
父母会費 : 440円(一世帯) 兄弟は上の子が220円

④入園時の費用(1号認定の子ども及び3号認定の子どもが3歳児に進級する時)

施設教育研修充実費 : 30,000円
用品代 : 約60,000円前後

⑤1号認定子どもへの延長保育の実施 午後1時30分～18時30分まで

日額 : 480円(おやつ代含)

⑥時間外保育の実施

早朝時間外保育	： 1号認定	7時00分～7時30分まで	200円
早朝時間外保育	： 1号認定	7時30分～8時00分まで	100円
午後時間外保育	： 1号～3号認定共通	18時00分～18時30分まで	100円
	1号～3号認定共通	18時30分～19時00分まで	200円

⑦ 未就園児教室を実施

未就園児を対象に施設開放と子育て支援を実施： 年48回 参加料 無料

今年度も、6月より開催していた「ぴよぴよひろば」を11月より4月入園児対象の「みのりん」コースとそれ以外の「つぼみん」コースに分けて開催した。

「ぴよぴよひろば」参加延人数 393名(内大人191名)

昨年に引き続き在園児保護者のための子育て支援事業「フタバーズ」の開催を行った。

親子参加で行った。参加延人数 145名

⑧行事の実施状況

4月 始業式・入学式、小学校見学、誕生会、公認会計士監査、身体測定、避難訓練、役員会

5月 花まつり、未就園児教室、ファミレク(家族参観)、父母総会、避難訓練、内科検診、歯科検診、交通安全教室、学園監事監査、理事会評議員会

6月 避難訓練、幼保小交流会、運動会、プール、家庭訪問、未就園児教室、役員会

7月 本堂礼拝、未就園児教室、魂まつり、川岸保育園公開(幼保小交流)、避難訓練、1学期終業式、

8月 2学期始業式、未就園児教室、避難訓練、誕生会

9月 避難訓練、本堂礼拝、未就園児教室、観劇、誕生会、子ども報恩講、役員会

10月 入園願書配布、ののん祭、未就園児教室、避難訓練、入園説明会、公認会計士監査、内科健診、

11月 新入園児受付、本堂礼拝、職場慰問、未就園児教室、避難訓練、役員会

12月 未就園児教室、縄跳大会、成道会、理事会評議員会、避難訓練、園児発表会、第2学期終業式

1月 未就園児教室、餅つき大会、第3学期始業式、避難訓練、自己点検自己評価

2月 未就園児教室、誕生会、豆まき、涅槃会、避難訓練、保育参観、父母会監査、学校関係者評議員会、役員会

3月 お別れ会、避難訓練、教材渡、第3学期終業式、卒園式、理事会評議員会

⑨ゼロックスのビートによるインターネットのセキュリティ強化を図った。

⑩課外活動： 体育教室、書道教室、英会話教室、オルガン教室、ピアノ教室、

⑪保護者サークル活動： 腕輪念珠作り、観葉植物鉢植、プチ先生、茶話会、ポーセラーツ

⑫学校自己評価及び決算書の公表を行った。

⑬教職員に対し処遇改善Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを実施した。

⑭ホームページの運用継続。

3 財務の概要

本学校法人では、子育て支援新制度への移行10年目を終え、公定価格の改定が行われ、幼保連携型認定こども園として規模に応じた安定した財源を確保することが出来た。また、定員190名に対し実員が年度末で173名となったこともあり、来年度より財務状況を改善するために1号認定を10名減員して利用定員の見直しを行った。